

**2月  
市議会**

**みなさんの願いが実現** 予算化された  
主なもの



2月から3月中旬まで市議会が開いています。今回は1年間の市予算を決める議会です。日本共産党は、市政アンケートに寄せられた市民の願いをしっかりと議会に届け、くらし福祉の充実を求めました。

市民の願いが実現し、予算化された主な事業内容を紹介します。



**子育て  
支援**

**医療費助成  
中学まで拡大**

- 子ども医療費助成が小学6年生までから中学3年生まで拡大
- 簡易保育園補助金、3歳未満児に対し増額
- こども発達センター改修（エレベーター設置）
- 予防接種拡大（子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン3種を拡大・無料）
- 子ども手当（一人児童3歳未満は2万円、3歳以上1万3千円予定）
- 児童虐待対策事業（相談件数1511件・昨年12月末現在）



**経済  
雇用**

**農産物直売所  
支援事業（新規）**

- 農産物直売所支援事業、直売所設置に対し補助金を交付
- 農業後継者対策事業（新規）市内農業者を対象に 独身男女の出会いの場を創設
- プレミアム商品券発行等事業、5億5千万円商品券の発行に補助
- 高齢者・障害者等の雇用促進事業を拡大（雇用した事業者に奨励金を交付）
- 若年者等就労支援を拡大、（15歳以上で就職に悩んでいる方個別相談）
- 市役所内に経済部3年ぶり復活



**安心  
安全**

**狭あい道路  
対策事業を拡大**

- 4m未満の狭あい道路対策としてセットバックし、市に寄付する場合測量や舗装費用を一部補助（新規）
- まごころ道路整備事業（新規）、車がすれ違い困難な狭あい道路、曾谷地域など5箇所整備
- 自転車安全利用啓発事業（新規）、「市川市自転車の安全利用に関する条例」（今年4月実施）を受けて自転車の安全利用マナーを向上させる。
- 急傾斜地崩壊対策事業（継続）宮久保4丁目402（白幡神社）崖地の整備を継続し、今年

**生活  
環境**

**大野4丁目  
公園を整備**

- 大野4丁目 3022公園用地を市が取得し、現状を生かし整備
- 市川大野駅前の歩道を4mに広げる整備、また駅前の駐輪場を整備する。
- 曾谷第1・第2市営団地の外壁改修、屋上防水工事
- 大町市営団地第3B棟補強工事、第2団地1・2・3号の耐震補強設計実施



# 大地震への備え 大丈夫ですか

市では、被害想定にもとづいて、避難所設置、救援物資の備蓄、公共施設の耐震改修を行っています。また、自治会や地域防災活動を支援したり、民間建物の耐震改修、家具類の転倒防止、危険ブロック塀の改修を助成しています。

## 建物の耐震への改修

市は、昭和56年以前に耐震基準を満たしていない民間マンション・住宅の耐震診断、耐震改修を助成しています。また、耐震と同時にリフォームをする場合も助成します（詳しくは建築指導課へ）

## 家具類の転倒落下防止

地震で負傷した人の大半が家具類の転倒や落下によるものです。家具転倒防止を安価で簡単に取り付けられます。せめて、寝室の家具だけでも防止金具を付けましょう。65歳以上の世帯・障害者世帯で年収156万円以下（非課税世帯）に家具転倒防止費用を1万円限度に助成しています。（詳しくは高齢者支援課）

## 危険ブロック塀の改修

ブロック塀が倒壊してけがをしたり、道路をふさぐ場合があります。市では、危険と判定したブロック塀を壊し、安全なネットフェンスにする場合。補助1m2万円、また生垣化の場合も助成があります（詳しくは建築指導課）



地震でブロック倒壊（大野町）

**家具転倒防止補助金**  
08年9月市議会で家具転倒防止補助金制度を提案。市も検討を約束、09年4月から実施しました。

**民間住宅の耐震改修**  
耐震補強推進のため耐震診断の無料化、改修費用の助成額の引き上げを提案。市は助成額を引き上げ、同時にリフォームをした場合の助成金も創設しました

**市役所の耐震補強**  
市役所の建て替えは時期尚早、耐震補強の優先を提案（04年9月）。08年、第3庁舎の耐震

**市民住宅の耐震改修**



耐震補強した第3庁舎

の修繕も計画的に予算化を求めてきました。また、「早める」と答弁。また、老朽化した学校の修繕も計画的に予算化を求めてきました。

**学校の耐震補強工事**  
市民の避難場所になっている小中学校。日本共産党は耐震補強工事は最優先課題として予算の前倒しを要求。市も「早める」と答弁。

**補強が実現しました。**

**市政を動かす日本共産党**

# 街の安全を積極提案

## 税金の事業仕分け

健康増進センター（本八幡駅北口前）賃借料は年5437万円で、10年前から同じ。共産党は議会で引き下げを求め続けました。06年2月議会も質疑、市は「坪単価は1万1,760円で、駅前であり相場に見合っている」と答弁。しかし、事業仕分で「賃借料が高い」と指摘され、削減交渉するとなりました。

議会で妥当額と答弁したことに何の説明もなく。私は、これでは議会のチェック機能が入らなくなると厳しく追及。そして、議会に対しても説明責任を果たすよう求めました。

## 編集後記

「ゲラゲラ！」私の一般質問中に地震がきました。本会議場も大きく揺れ、天井もガタガタ音がして落ちそうでした。質問12分残し議会散会。共産党市議団と岡田県議は直ちに市内調査を実施。行徳では液状化現象、市内でブロック塀の倒壊など被害が発生しました。12日、市役所で市職員を激励し、危機管理部長に対策を要望しました。災害は、人の備えを待ってくれません。災害の犠牲と被害を最小限にいとめるため、力を尽くしていきます。

### 救援募金にご協力を

【郵便振替口座】00170 7 9 8422【口座名義】日本共産党中央委員会、通信欄に必ず「地震救援募金」と明記して下さい。近くの党员・事務所でも受け付けます。